

## 出資の受け入れについて

2026年4月24日  
四国旅客鉄道株式会社

本日、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から、支援に伴う出資 860 億円を受け入れましたので、お知らせします。

このような支援を受けることに深く感謝するとともに、今回の支援を有効活用し、経営自立を果たすべく経営改善に取り組んでまいります。

### 1 出資の受け入れについて

日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律に基づく「生産性の向上に資する施設等の整備及び管理に必要な資金」の出資として、本日4月24日付で当社の株式を100%保有している独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から、出資 860 億円を受け入れました。これは2030年度までの支援1,025億円の一部であり、支援総額に変更ありません。

### 2 支援の有効活用について

今回受けた支援につきましては、ハイブリッド式ローカル車両の増備、特急車両及びローカル車両の延命化・リニューアル、多度津工場近代化など省力化・省人化による生産性向上施策を進めるため、有効に活用していきます。

#### (参考) 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構について

2003年設立。鉄道の建設や、鉄道事業者、海上運送事業者などによる運輸施設の整備を促進するための助成などの支援を行うことを通じて、大量輸送機関を基幹とする輸送体系の確立などを図ることを目的としています。